PROTEC TOPGEAR® 2012/7 Ver.1.00

シフトポジションインジケーター
SHIFT POSITION INDICATOR［SPI / HS-K78］
【'04～'08 ZRX400 / ZRX-Ⅱ】

車種専用ハーネスキット
車種専用キット共通
取扱説明書

本製品にはSPI本体は含まれません。
別売りのSPI-110C1(シフトポジションインジケーター5Pカプラー仕様)
¥12,800(税込)が必要です。
車種専用キットにはSPI-110 C1本体が付属しております。

セット内容

●専用ハーネス ●PG-110(3Pカプラー仕様) ●PG-110用アルミステー
●マグネット(厚)、ドーナツ型テープx各8枚 ●エレクトロタップ ●チェック用LED
●3mm両面テープ x3枚 ●タイラップ(142mm)x10本

注意事項

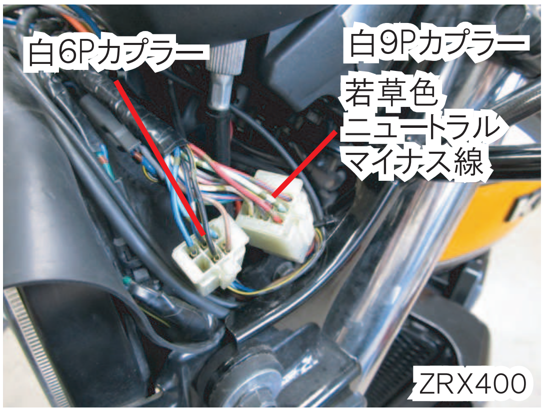
●本説明書は'07 ZRX-Ⅱ に対応する内容で記載致しております。
車両メーカー発行のサービスマニュアルを参照いただき作業を行ってください。
●SPIメーター本体の裏面にはスイッチがあります。
付属の両面テープを貼り付けて、水が浸入しないように注意してください。
●取り付けは説明書に沿って正しく行ってください。説明書記載以外の方法での
取り付けは火災・事故などの原因になる事があります。ご注意ください。
●本製品の使用により生じた事故・故障などいかなる損害においても当社は
一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。
●製品に不具合が発生し、修理や返品の際に生じた工賃・送料などいかなる費用
について、当社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。

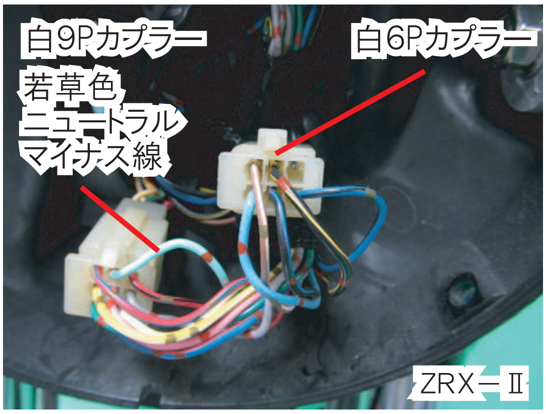
取り付け方法

※本説明書では製品の取り付けのみ解説いたします。
車両メーカー発行のサービスマニュアルを参考に作業してください。

【取り付け作業の準備】

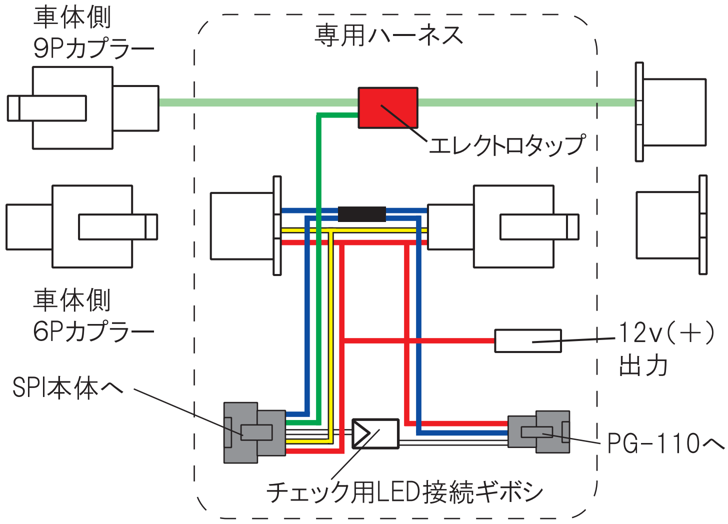
※作業の際は必ずキーOFFで行ってください。
①ZRX400はヘッドライト周りのカウルを外します。
ZRX-Ⅱはヘッドライトレンズを外します。
②白6Pカプラーを分割します。



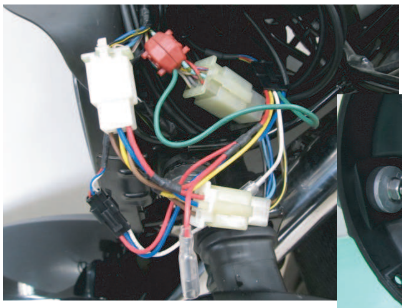


【専用ハーネスの取り付け】

①専用ハーネス6Pカプラーを車体側ハーネスとの間に接続します。
②専用ハーネス5Pカプラーの緑色線を、車体側9Pカプラーの
若草色線にエレクトロタップを使って割り込ませます。

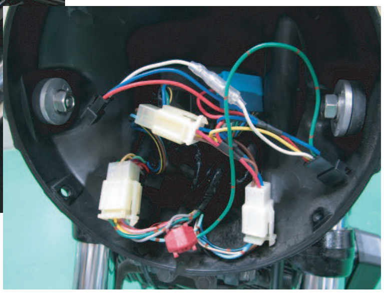


※12V(+)出力サービス端子は、弊社[盗難警報機CS-550]の
接続を始め、アクセサリー電源として多目的に活用頂けます。



← ZRX400

ZRX－Ⅱ →



【SPI本体の取り付け】

①SPI本体を見やすい位置に貼り付けます。
下の画像の位置に貼る場合は、付属品の両面テープを3枚
重ね貼りして取り付けます。
※ 後で、ギアポジションの登録及び、シフトアップインジケーターの
設定を行いますのでSPI本体は仮付けにしてください。
【車種専用キットはシフトポジションデータが登録されております。】

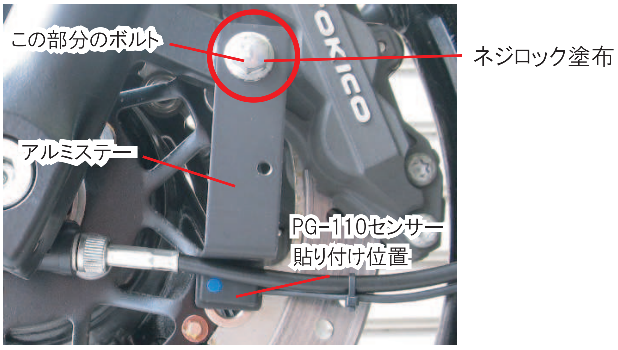
②SPI本体のコードを専用ハーネスまで通し、専用ハーネスの
5Pカプラーと接続します。
※ ハンドルを左右に切った際、SPI本体のコードに無理な力が
加わないよう取り回し、SPI本体のコードは車体側ハーネスなど
にタイラップで固定してください。

裏面へつづく

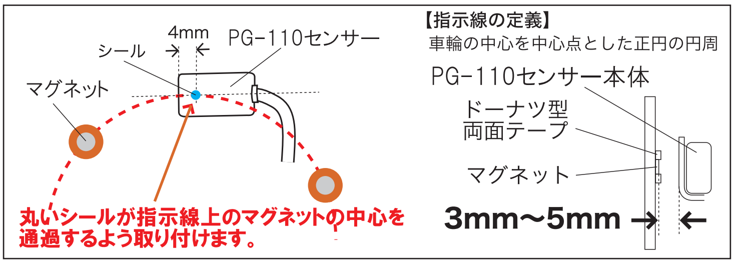
【PG-110 スピード信号センサーの取り付け】

①PG-110センサーをアルミステーへ貼り付けます。

②PG-110センサー用アルミステーを画像の赤丸で示したフロントフォーク左側のキャリパー取り付けボルトで共締めします。
PG-110センサーとマグネットとの隙間は3～5mmの範囲で調整します。



下の枠内の注意点を参考に
フロントディスクローター（左側）にマグネットを**7箇所**貼付けます。

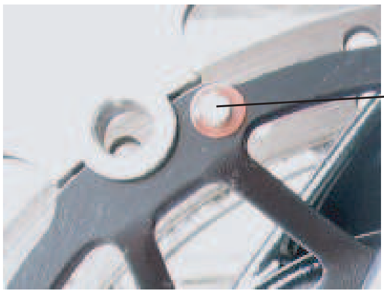


③ドーナツ型のガイドテープをディスクローターのフローティングピンを目安に等間隔に貼ります。

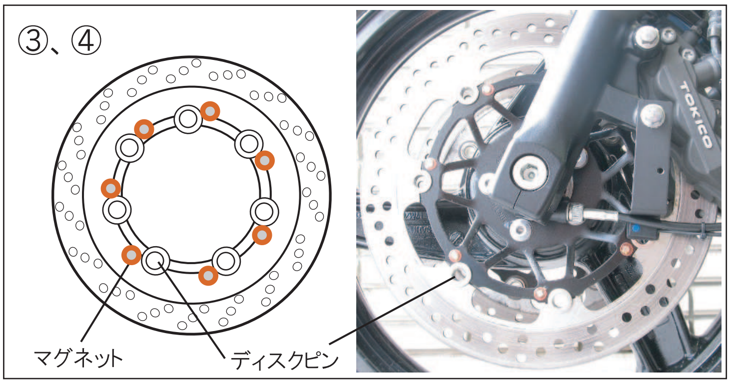
④マグネットを市販の金属用ボンド使って貼り付けます。

※マグネットは必ずホイール中心部に対し等間隔に配置します。
7つあるローターディスクピンを目安にしてください。

コニシ製G17ボンド推奨



※マグネットは
ディスクローターピン
に対してこの位置に
貼ります。



⑤PG-110のコードはメーターケーブルに沿ってタイラップで縛り、巻き込みやストローク時に引っ張られないように取り回し、専用ハーネスまで通します。

※コードに無理なストレスが加わらないように取り回してください。

⑥PG-110センサー3Pカプラーを専用ハーネスの3Pカプラーへ接続してください。余ったコードは束ねてタイラップで結束します。

【PG-110センサーとマグネットの位置をチェック】

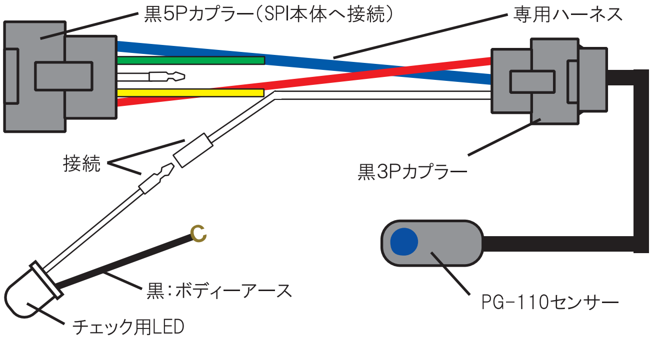
①専用ハーネスの黒5Pカプラーと、黒3Pを繋いでいる白線のギボシ端子を外し、チェック用LEDの白線をメインハーネスの黒3Pカプラーの白線へ接続します。

②チェック用LEDのもう一方の線（青または黒）をボディーアースに接続します。

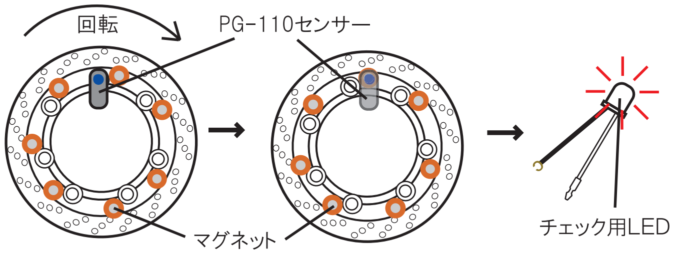
③ギアをニュートラルに入れ、キーONにし、フロントホイールをゆっくり回転させ、マグネットがPG-110センサーを通過する時にLEDが点灯し、通り過ぎたら消える事を全てのマグネットにて確認してください。全て点灯していれば正常です。

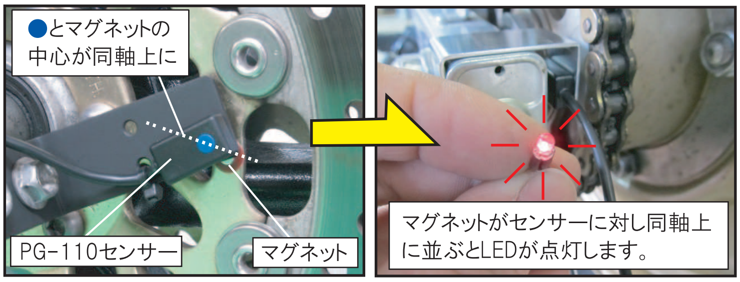
※12vの電源が取れていないとチェック用LEDは点灯しません。

PG-110センサーとマグネットの位置調整確認用LEDの接続図



チェック用LEDの確認方法





※全てのマグネットにおいてLEDが点灯しない場合は電源が入っていないか、センサーとマグネットの間隔が離れすぎているか、位置が合っていませんので、マグネットを貼り直し再調整してください。

※チェック終了後はチェック用のLEDを外し、
必ず専用ハーネス白線のギボシ同士を接続してください。

※チェック用LEDは12vの電圧で点灯致しますので、チェック終了後多目的にご利用頂けます。

■ヘッドライトカウル、ヘッドライトレンズを元に戻して完了です。

各ギアポジションの登録、シフトアップインジケーター登録、及びエラー表示の詳細は別売りのSPI-110C1 シフトポジションインジケーター（5Pカプラー仕様）の取扱説明書をご覧ください

株式会社 **プロテック**
〒216-0006　神奈川県川崎市宮前区宮前平2-5-16
TEL:044-870-5001　FAX:044-870-9010
http://www.protec-products.co.jp/